

## 2. 人々が交流するまちづくりを推進する事業

### パラスポーツを「する」「みる」アリーナの整備

パラスポーツに親しみ、地域の健康づくりの  
拠点となる新たなアリーナを整備します！



大規模な団地を中心とする木曽山崎団地地区の小学校跡地に、障がい者のスポーツ推進によるパラスポーツの普及啓発及びパラオリンピックのレガシー継承するアリーナを整備します。また、子どもから高齢者まで幅広い世代にとっての健康づくりの拠点となる場を目指します。



#### POINT!

パラスポーツの体験教室やパラアスリートによる練習利用・見学だけでなく、高齢者向けの教室事業や各種目の一般開放利用などを実施し、障がいの有無や年齢にかかわらず、誰もが利用しやすいインクルーシブな施設づくりを進めていきます。



#### 担当者の声

全国、また、東京都内においても、パラアスリートの活動場所やパラスポーツに親しめる場は少なく、日本パラバドミントン連盟をはじめとするパラスポーツ団体等からも本事業への期待が高まっています。この事業により、パラスポーツの普及啓発・理解促進を図ることで、共生社会の実現ひいては心のバリアフリーに取り組んでまいります。パラスポーツ推進はもちろん、子どもから高齢者まで誰もが利用しやすく末永く愛される施設を目指します。ぜひ、本事業をお願いいたします。

(文化スポーツ振興部スポーツ振興課)